

## 山中正樹 議員



### 屋外にもAEDの設置を！

**問** 公共施設のAEDを夜間・休日関係なく使用できるよう「屋外への設置」が重要だと考えますが、見解を伺います。

### 屋外設置の重要性を認識

**答** AEDの屋外への設置は、管理上の問題から、難しいと考えています。

温度管理の必要性、豪雨・落雷や台風などの天候対策、さらには、盗難やいたずら等の防止など、クリアしなければならぬ問題が多いと思います。

しかし、AEDを屋外に設置することの重要性も認識していますので、今後、更新の際などには慎重に検討したい。

**要望** 救急車が到着するまでの間の、応急手当が大切です。

これを機会に、AEDの講習会を開催し、一人でも多くの方が使用できるよう切望します。



## 田中豊文 議員



### 久賀・大島地区

### 公共下水道整備を問う

**問** 100億円以上の公費を投入して整備される公共下水道について、「将来にわたる負担」という観点も含め、あらためて検証することが必要と考え質問をします。まずは下水道整備の目的や意義について伺います。

**答** 整備済地域との格差を解消し、生活環境の整備を行うことで定住促進にも寄与できると考えています。

**問** 9年前、建設地選定の際、候補地区での説明会で、住民の合意は得られたという認識でしょうか。棕野地区説明会で当時の町長が答弁された賑わいづくりのためのチャレンジシヨップ建設については、いつまでに履行するのですか。

P12 一般質問 山中正樹議員 田中豊文議員

**答** 当時の反対意見は町としてもしっかりと受け止めなければならぬと考えていますが、その後の状況変化も踏まえてどういう賑わいづくりが求められるか検討していきたい。

**問** 状況が変わったのであればそれを説明すべき責任が行政にはありますし、下水道事業の経営は毎年一般財源の繰入が必要である以上、大きな負担をする町民にもっと情報提供をしていくべきでは？

**答** 当時17回の説明会を開催し、地元や関係者の理解を得る努力をしました。

**問** 処理場は、どの程度の地震に耐えられる設計ですか？

**答** 建物は震度7程度までは耐えられる設計となっています。

### 久賀・大島地区公共下水処理場



(棕野長浦)